

Ensemble NOMAD



～接触の様相Vol.1:引用の織物～

アンサンブル・ノマド第41回定期演奏会

7/11 Mon
18:30開場
19:00開演

2011

東京オペラシティ・リサイタルホール

出演者(メンバー)

木ノ脇道元 (fl/comp)	佐藤 洋嗣 (cb)
菊地 秀夫 (cl)	中川 賢一 (pf)
野口千代光 (vn)	宮本 典子 (perc)
花田和加子 (vn)	佐藤 紀雄 (gt/cond)
甲斐 史子 (va)	

出演者(ゲスト)

—— コックローチイーター ——

木ノ脇道元 (fl/comp)	中川 統雄 (comp/vo)
竹山 愛 (fl)	相川 瞳 (perc)

松本 卓以 (vc)	吉川 真澄 (sop)
------------	-------------

音響

片桐健順/国立音楽大学
楽器製作・音響コース



主催/アンサンブル・ノマド <http://www.ensemble-nomad.com/>

助成/公益財団法人 ロームミュージックファンデーション 公益財団法人 朝日新聞文化財団 **NOMURA 野村財団**

チケット:【前売】一般¥3,000 大学生¥2,000 高校生以下¥1,000

【当日】一般¥3,500 大学生¥2,500 高校生以下¥1,500 (就学前のお子様の同伴・ご来場はご遠慮下さい)

チケットお取り扱い:東京オペラシティ・チケットセンター Tel:03-5353-9999

お問い合わせ・ご予約:キーノート Tel.0422-44-1165 keynote_music@fol.hi-ho.ne.jp

接触の様相Vol.1 引用の織物

作曲家達が外の世界とどのように関わり、芸術作品の洗練とは違った次元で、積極的な生きる行為としての創造活動を行ってきたかに焦点をあてる3企画の第1弾。既存の作品の意識的な引用によって見えてくる思いがけない異化作用の楽しさを、コンサート自体を1つの大きな作品に見立てたプログラム。曲目はご来場いただいてみてのお楽しみ! -佐藤紀雄

これはコックローチイーターとアンサンブル・ノマドを縦糸にした音の迷宮であり、過去の音楽たちとの会話であり、想像-創造力の飛翔する旅であり、そしてまさに「引用の織物」なのです。-木ノ脇道元

《引用》は数多ある表現術に於ける陰陽を顕現させうる権限を我に与え賜うた。-中川統雄

Ensemble NOMAD

1997年、ギタリスト佐藤紀雄の呼びかけによって集まった、無類の個性豊かな演奏家によって結成されたアンサンブル。「NOMAD」(遊牧、漂流)の名にふさわしく、時代やジャンルを超えた幅広いレパートリーを自在に採り上げ、斬新なアイデアやテーマによるプログラムによって独自の世界を表現するアンサンブルとして内外から注目されてきた。2002年度に行なった定期演奏会「ケージとメシアンの間で交わす自然と宇宙」に関する往復書簡は、大きな反響をよび、サントリー音楽財団「第2回佐治敬三賞」を受賞した。海外からの招待も多く、2000年オランダの「ガウデアムス音楽週間」、2005年11月パリで行なわれた「フェスティバル・アテンポ」、2005年11月パリで行なわれた「フェスティバル・アテンポ」およびイギリスの「ハダースフィールド現代音楽祭」、2007年にはメキシコの「モレリア音楽祭」、また、2008年10月にはソウルでの「パン・ムジーク・フェスティバル」などに出演。一昨年には、中国の北京首都師範大学、北京中央音楽学院、四川音楽学院で中国人作品を中心としたプログラムを公演を行い、好評を博した。今後、韓国、オーストラリア、オランダ、フィンランドなどでの公演も予定している。

2008年の『武満徹作曲賞』の最終審査会で演奏を担当し、審査委員のスティーヴ・ライヒ氏から“次はノマドと一緒に演奏会を開きたい”と絶賛されるなど、国内外の評価は非常に高く、今後の活動から目が離せないアンサンブルである。CDは、近藤譲「梶子」(ALCD-47)、「空の眺め」(ALCD-57)、「オリエン・オリエンテーション」(ALCD-67)、石田秀実「神聖な杜の湿り気を運ぶもの」(ALCD-60)、池辺晋一郎「炎の資格」(CMCD-28121)、福士則夫「花降る森」(CMCD-28128)が発売されている。



© Higashi Akitoshi

東京オペラシティ・リサイタルホール



東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティB1F
Tel: 03-5353-0788
京王新線「初台駅」東口下車徒歩3分

Cockroach Eater

中川統雄と木ノ脇道元の共同プロデュースによる音楽ユニットで、コンピュータを使って生演奏と電子音響の融合のあり方を模索するオリジナル作品に特徴がある。ジャンルを超えたコラボレーションで、あたかも迷宮のような異世界を作り上げるのも持ち味であり、2009年にリリースしたアルバム「Perfect World (パーフェクト・ワールド)」で、その独特のスタンスを遺憾なく発揮している。演奏メンバーとして他に竹山愛(フルート)と相川瞳(パーカッション)がいる。

